

自然はアートに映る

月刊 アートコレクターズ

The Pleasure To See.
The Pleasure To Buy.

8

August
2023 NO.173

Art

Collectors'

自然は アートに映る



対談

鴻池 朋子

× 奥野 克巳

インタビュー

岡村 桂三郎

五箇 公一

松尾栄太郎 展 ~Share series~
8月12日(土)~9月3日(日)

価格は
要問合せ

焼いた紙のコラージュに水彩や辞書を重ね、レイヤー状に素材を重ねる松尾栄太郎の個展。今回は1つの作品を複数に分けるシェアシリーズを展開。重なりを分割することで複雑化する作品に注目。

GALLERY APA TEL.052 (842) 2500
名古屋市瑞穂区汐路町1-14 2F



「Share series HAZAMA-Crossed lines」2023年 焼いた紙のコラージュ、水彩、辞書、和紙 24.5×47.0cm (3ピースで1作品、各ピース24.5×15.7cm)

瀬古亮河 初個展「円あるいは、」
7月21日(金)~8月10日(木)

価格は
要問合せ

漫画を制作した経験から、細かい人物・背景設定をした物語性のある油彩を描く作家が、アナログとデジタルの“対極”なモチーフを、二人の少女に託した作品を発表。油彩約20点他、ペン画も出品。

NODA CONTEMPORARY TEL.052 (249) 3155
名古屋市中区栄3-32-9 アークロック栄ビル3F



「4」2023年 油彩、キャンパス 10号F

宮原明日香 個展
「オレンジが当たるまで」

価格は
要問合せ

7月14日(金)~8月15日(火)
子どもの頃の記憶にあるオレンジ色の箱を表現している宮原。紙を折り線を引く、また線を引いてから紙を折る行為によって平面表現と立体表現の境界線を越える。

BD gallery TEL.052 (262) 5140
名古屋市中区大須3-23-24 blues dress L'ESPRIT NOUVEAU 2F



「黄色の部屋」2021年 油彩、パルプ紙

藤木貴子 日本画展
8月25日(金)~8月30日(水)

価格は
要問合せ

静かに、強い生命力を持って佇む植物のありのままの姿に着想を得る藤木貴子。日常のスケッチをもとに、岩絵具の粒子の細かさの違いや絵具そのものの美しい色を活かして表現している。

ギャラリー MOS TEL.0598 (21) 0603
松阪市中町1870 松本紙店2F



「環」紙本彩色 8号S

吉田ショウヘイ 個展
「おはようユートピア」

価格は
要問合せ

8月18日(金)~8月29日(火)
夢や言葉、感情など儚く消えゆくものを短歌に落とし込み、そこから得たインスピレーションを金属で表現する吉田ショウヘイによる個展。

アトリエ三月 TEL.090 (9874) 0415
大阪市北区中崎西4-2-9



参考作品

DORADO15周年記念展
8月27日(日)~8月29日(火)

価格は
要問合せ

東京・早稲田鶴巻町を拠点に、幻想美術のファンを中心に親しまれているドラードギャラリー。開廊15周年を記念して計73名の作家が参加し、グループ展を開催する。ドラードギャラリーでも巡回予定 (10/21~10/29)。

大阪市中央公会堂 TEL.03 (6809) 3808 (ドラードギャラリー)
大阪市北区中之島1-1-27



吉岡正人「星の残る朝」テンペラ、油、S M

北村奈緒子 個展
8月1日(火)~8月12日(土)

価格は
要問合せ

同スペースで恒例の北村奈緒子の個展。直感をたよりにひたむきに画面と向き合う純粋な時間から自己と世界に横たわる本質を炙り出そうと試みた作品は、根源を揺さぶる造形を伴った絵画の力を宿す。

padGALLERY
大阪市北区堂山町5-17 教寄ビル



北村奈緒子作品

れんち 個展 JINGLE HELL!!
8月18日(金)~8月27日(日)

価格は
要問合せ

漫画は自らを表現する手段だという、れんちの初個展。作家にとって漫画とは、ストーリーやキャラクターを生み出すことで自身の感情や考え方を投影する作品。同展は漫画から生まれた独自の世界観や思いを大いに体感できる。

Bricolage TEL.078 (855) 2515
神戸市中央区山本通2-14-22 3F



参考作品

家山美祈 初個展「ごあいさつ」
8月25日(金)~9月3日(日)

価格は
要問合せ



「残暑お見舞い申し上げます」磁器土、ソーダガラス、下絵、上絵 約W33×D16×H6cm

陶磁器とガラスを用いた作品を中心に制作する家山美祈の初個展。初の機会に今までの経緯を踏まえた上でのご挨拶の機会にしたいと語る作家が、焼成を経て生じた雰囲気をもたうことで、角度や展示環境で見え方が幾通りにも変化する端正で煌びやかな作品群を発表する。

芝田町画廊
TEL.06 (6372) 0007
大阪市北区芝田2-9-19 イノイ第2ビル1F

三瓶玲奈 ソロ・エキシビション
《周縁を解く》

価格は
要問合せ

8月19日(土)~9月8日(金)

視覚による認識の不安定さを問いかける画家が、数年間取り組み続ける「水の入ったコップ」をモチーフにした作品群を展示。Yutaka Kikutake Gallery協力。

Gallery Pictor TEL.080 (7085) 8404
鎌倉市由比ガ浜3-1-28 鎌倉テラービル2F



「Glass」2023年 油彩、キャンパス 33・3×24・2cm

伊山 桂 個展「HOLE」
8月3日(木)~8月21日(月)

価格は
要問合せ

同画廊での2回目の個展。作家は「盛岡」という場所を生きてきた中で見てきたものや感じたことを、制作によって応答していく。そうして結果的に形を得たモノが「展覧会」という場で披露される。

企画画廊くじらのほね TEL.043 (372) 1871
千葉市中央区松波2-7-10 メゾンマイネ102



「白花」ミニストメイト 6号H

大森記詩 個展「SIDE VIEW」
8月5日(土)~8月13日(日)

価格は
要問合せ

作家が取り組んできた“スケール感そのものを実在化する”という視点から、今回は彫刻とそのモチーフを持つ“側面”をテーマとして、新作を中心に展示する。また、カネコタカナオの個展も同時開催。

金澤水銀窟 TEL.090 (3299) 0917
金沢市広坂1-9-11



「PHANTOM BAMBI」2022年 プロテック、プラスチックモデルカー 6.8×7.0×31.0cm

高橋禎彦 ガラス展
7月29日(土)~8月11日(金)

価格は
要問合せ

「スタジオ・ガラス運動」に触発され、従来のガラス工芸とは異なる目線で制作する高橋禎彦。同展では宙吹きガラス技法で制作された新作のオブジェと共に花器やコップなどのうつわも展覧する。

ギャラリー NOW TEL.076 (422) 5002
富山市開85



Galerie Taménaga POP UP @ 軽井沢
8月10日(木)~8月20日(日)

価格は
要問合せ

「一枚の絵で豊かなひとときを」をテーマに、ギャラリーためながが軽井沢にポップアップギャラリーを期間限定で開設。現代作家を中心とする30~40点が披露される。

Galerie Taménaga POP UP @ 軽井沢 TEL.080 (2052) 6512
軽井沢町軽井沢野沢原1323-496 オーベルジュー・プリマヴェーラ向かい



吉川民仁「湖上の風」73×91cm

山下清文 個展
8月2日(水)~8月11日(金)

価格は
要問合せ

合成漆を画面に垂らして風に舞わせることで、点々や曲線の多彩な形を生み出す山下清文。風向きや季節によって変化する作品群から風が織りなす自然のうつろいを体感できる。

ギャラリー彩 TEL.052 (971) 4997
名古屋市中区錦3-25-12 AYA栄ビル4F



「失ったものあるいは幻想からの解放 47」合成漆、木製パネル 0号S